

自動車排出ガス専門委員会(第十三次報告)の検討事項等について(案)

1. 燃料蒸発ガス低減対策

- 自動車の駐車時(及び走行時)に排出される燃料蒸発ガス対策強化についての検討
- ガソリン給油時等に排出される燃料蒸発ガス対策の導入についての検討  
PM2.5等専門委員会における、「微小粒子状物質の国内における排出抑制策の在り方について(中間取りまとめ)」では、短期的課題と位置付けされており、平成28年度内に対策の具体化を示すスケジュールとなっている。

2. 微小粒子状物質等に関する対策

- ストイキ直噴車のPM規制導入についての検討

3. 二輪車の排出ガス低減対策

- 二輪車の排出ガス規制の強化(国際基準調和)  
第十二次報告における今後の検討課題では、今後予定されているEURO5の規制値等を考慮するとともに、国際基準への調和について検討する必要があると示されている。なお、国際基準の議論の進展状況によっては、第十四次報告の検討事項となる可能性がある。

以上